

## IPO銘柄 モブキャスト (3664・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3664	100 株	公募: 35.0 万株 売出: 33.85 万株 (OA8.0 万株)	640 円 ~ 800 円 (8.2 倍)	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券



### スポーツゲームに特化したソーシャルゲームを提供

#### ■ 事業内容

モバイルプラットフォーム「mobcast」を運営し、スポーツゲームに特化したソーシャルゲームを提供。「mobcast」の会員数は226万人(12年3月末)。収益は有料課金サービスと広告メディア収入で構成される。主力ゲームは、プレイヤーがプロ野球チームのオーナーとなりカードを集めて最強チームを目指す「モバプロ」、プレイヤーがオーナーリーダーとなって競走馬育成と日本一の馬主を目指す「モバダビ」など。ソーシャルゲーム業界で話題となった「コンプガチャ」に関しては一切手掛けていない。売上高構成比はソーシャルゲームサービスが93.7%(12年12月期実績)、ソーシャルメディアサービスが6.3%(同)。

#### ■ 特徴

当初は携帯電話向けゲームサイト運営などを手掛けてきたが、10年2月に「mobcast」の提供を開始。主力ゲームの「モバプロ」では、社団法人日本野球機構と契約し、現役プロ野球選手や監督の写真および名前を使用するなど、本格的な作りとなっている。サービスの安全性と健全化には、未成年ユーザーへの課金制限を設けるなどして積極的に取り組んでいる。

### アナリストコメント

#### ■ 定量分析

12年12月期の非連結経常利益は前年比95.5%増の9億9,700万円を計画する。11年12月期は売上高で約5倍の急成長を遂げており、今期も高い伸びが続く見通し。会員数も右肩上がりの推移となっている。独自プラットフォームを手掛ける強みから比較的利益率も高い。

#### ■ 定性分析

ソーシャルゲーム関連銘柄はIPOマーケットで一番人気のセクター。直近でIPOした案件も初値は公開価格比2倍以上となっている。東京株式市場が5月以降、外部要因主導で大幅に下落していることは懸念材料だが、初値にそれほど大きな影響はないとみられる。

#### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は6.1億円。人気セクターの案件としては吸収金額が少なく、需給妙味は大きい。ロックアップは公開価格の5割高で解除されるが、ベンチャーキャピタル保有株は少なく、需給面を脅かすほどの影響はなさそうだ。(小泉健太)

#### ■ 類似企業

モブキャスト(3664・マザーズ)	予想PER8.2倍 (仮条件上限)
グリー (3632・東証1部)	予想PER6.6倍
ディー・エヌ・エー (2432・東証1部)	予想PER ー

#### ■ 引受証券

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券、大和証券、SBI証券、岩井コスモ証券、丸三証券、いちよし証券、岡三証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
10年12月期(実績)	402	99.0	31	黒字転換	16	黒字転換	3.6	—
11年12月期(実績)	2,022	5.0倍	510	16.5倍	484	30.3倍	90.2	—
12年12月期(会社予想)	3,814	88.6	997	95.5	591	22.1	97.6	—

※ 12年3月に株式分割(1株→500株)を実施。10年12月期および11年12月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
10年12月期	10,682	360	181	154	34.1	50.4	22.1
11年12月期	10,882	1,329	716	179	131.6	53.9	107.9

※ 10年12月期および11年12月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1 藪考樹	2,822,000	44.31
2 住友商事	250,000	3.93
3 ビットアイル	225,000	3.53
4 清田卓生	215,000	3.38
5 頼定誠	215,000	3.38
6 ハクバ写真産業	200,000	3.14
7 海老根智仁	166,000	2.61
8 三菱UFJキャピタル3号投資事業有 限責任組合 無限責任組合員	150,000	2.36
9 佐藤崇	125,000	1.96
10 高森浩一	107,000	1.68

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	藪考樹
取締役(管理部長)	清田卓生
取締役(マーケティング部長)	頼定誠
取締役(ポータルプラットフォーム 部長)	佐藤崇
取締役(ディベロップメント・サービ ス部長)	和智信治
取締役(リサーチ&ディベロップメ ント部長)	石井武
取締役	海老根智仁
常勤監査役	高瀬明
監査役	三村昌裕
監査役	前川昌之
監査役	高森浩一

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページ又は本支店で入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者  
登録番号：関東財務局（金商）第 44 号  
加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会